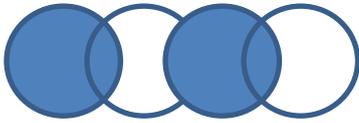


# たすけあい名古屋

通信第137号



## 元気な高齢者



前月の通信で経済産業省の若手の政策提言「未来戦略プロジェクト」について触れました。その提言では現在の日本の課題、社会保障、少子高齢化、貧困、人口減少等々を論じていますが、いずれも一筋縄では行かない大きな課題への提言であり、インターネット上でも賛否両論様々な論議が沸き上がっています。

2025年問題、団塊世代の後期高齢化に伴う急速な介護需要に対して、社会保障をどのように提供していくかが問題です。提言の中で言われているように、「昭和の人生すごろく」という1960年代の高度成長社会を背景に作り上げられた社会保障制度をこれからも同様なベースで提供していくことはできません。50年前の社会構造を背景に作られた制度がこれまで生き延びていること自体も驚きですが、早急かつ大幅な改訂が必要であることもご理解いただけたと思います。

私自身も団塊世代の一員ですが、「昭和の人生すごろく」のように、サラリーマンを勤め上げ、定年後は年金を受け取り、悠々自適の生活をとっていました。その自分がNPO法人で多少なりとも世の中のお役に立つ仕事をしているなどは、まったく思ってもいなかったことです。定年を迎えた時、それまでの会社人間がどのようにして地域デビューをすればよいのかと戸惑ったものですが、NPOの活動を通じて周りに顔見知りが増えるに連れ、知らぬ間に地域デビューが出来ていました。

この先数十年の間は、高齢者が人口構成の中で多数派を占めるようになります。これまでは「お年寄りを大事にしよう」という事が日本社会の美德であったわけです。とはいえ、これからは高齢者になったから周りの人から大事にもらえる、と思うのは大きな間違いでしょう。お元気な高齢者は、地域で支援を必要としている方へのお手伝いなどの役割を担っていく事が求められます。支援を必要としている人は高齢者だけに限りません。小さな子供たち、子育て中のお母さん、障がいを持った方など様々です。

お互い様は「助け、助けられ」です。助けられ上手はお助け上手とのことです。お世話もするがお世話にもなる。他人様の世話など受けるもんかといったプライドは持たぬ方が良いでしょう。

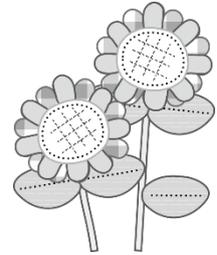
「安心して暮らすことのできる地域社会を作る」を目的に、「たすけあい名古屋」が発足して今月末で満20年になります。地域でのお互い様の助け合い、これからがお元気な高齢者の出番、地域での活躍が待っています。

（代表理事 西川 達夫）





# 天白福祉会館って どんなところ？



名古屋市からの指定管理を受けて第2期2年目を迎えます。地域の皆さんがいきいきと活動する拠点として講座並びに同好会を増やし、年間のイベントを楽しんでいただけるよう企画してまいります。

(天白福祉会館 館長 各務 芳春)

## 天白福祉会館の利用案内

【利用対象】 市内在住の60歳以上の方

【利用手続】

お住まいの区の福祉会館で利用証の交付を受けて下さい。健康保険証や免許証などの身分証が必要です。利用証で市内の全福祉会館を利用できます。

【電話】802-2351 【FAX】806-3327

【開館時間】月曜～土曜 8:45～17:00

【休館日】日曜・祝祭日

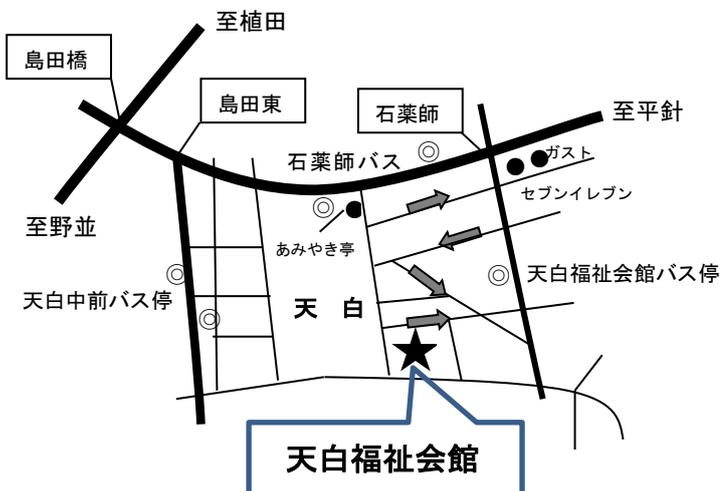
〒468-0055

名古屋市天白区池場5丁目1801

市バス 天白中学校前から東へ約350m

石薬師から南へ約250m

天白福祉会館から西へ約100m



講座	開催曜日	講座	開催曜日
民踊	第2・4月曜	リハビリ体操	第1・3木曜
囲碁	第2・4月曜	フォークダンス	第2・4木曜
華道	第1・3火曜	絵手紙	第3木曜
民謡	第2・4火曜	書道	第1・2金曜
将棋	第2金曜	水墨画	第3金曜
太極拳	第2・4水曜	フラダンス	第4金曜
詩吟	第1・3水曜	介護予防体操	第1月曜
茶道	第2・4水曜	歌謡フラ体操	第4火曜
ヨガ体操	第2水曜	英会話	第2月曜 毎月30日
合唱コーラス A/B	第2火曜	合唱コーラス C	第4木曜
健康マーチャン	第2土曜	手工芸	第4金曜
歌謡リズム△体操	第4月曜	やさしい健康体操	第4月曜 高坂コミセン

### 同好会一覧

福寿会（民踊）、フォークダンス、カラオケ同好会、カラオケ広場、どんぐりの会（健康体操）、福和会（書道）、蓬句会（俳句）、卓球、トープの会（手芸）、清風会（茶道）、マジック、コーラス同好会、土筆の会（ボランティア）、天白ピカケ（フラダンス）、吟友会（詩吟）、ヨガ同好会、英会話同好会、英会話クラブ、ハーモニカ、あじさい会、十姉妹会、ひまわり会、  
マーチャンA、マーチャンB、マーチャンC



## 鳴子のおひさまだよ



暑い日が続いています。毎日テレビでも、熱中症のニュースが流れています。「おひさま」でもスタッフ全員で、ご利用者の健康管理に注意して安全に過ごせる様対応しています。

室内の温度管理はもちろんの事、午前中2回と入浴後のスポーツ飲料、午後はおやつを含め2回の水分補給に加え、ご利用者にお声かけし、その都度水分補給をしていただいています。

ご利用者の中には、水分摂取がなかなか進まない方もみえますが、その都度ご説明しお勧めしています。麦茶、ほうじ茶、スポーツ飲料を中心に飲用して頂いています。

月1回のミーティング時には、高齢者の疾患やご利用者の状況に合わせた内容で学習会をしています。ご利用者全員の処方薬についても、内服についての学習（分量・服薬方法も含む）をし、誤薬が無いように努めています。一人ひとりの服用薬（作用含め）一覧表を作成し、内服薬をスタッフ全員が理解できるよう明記し対応しています。

この暑さにも負けず、ご利用者は笑顔でお元気に過ごしてみえます。その事がスタッフの活力になっています。  
(鳴子のおひさま 看護師 吉川 孝子)



## 障がい者総合支援だよ



7月から「のん・たん」とは新体制で再出発しました。

児童デイは「かるむ」から移ってきたお友達が増えて、少し賑やかになりました。「かるむ」も「のん・たん」も基本的な支援スタイルは同じなので、すぐに慣れて安定してご利用いただいています。夏休みに入り、ご利用時間も長くなりますが、楽しく有意義に過ごしていただけるよう準備しています。

生活介護の方は、スタッフもご利用者も減って、少し寂しくなりました。当初、環境の変化に戸惑っていたご利用者も、今では自分のペースを取り戻し以前と変わらない喜怒哀楽を見せてくれています。職員配置が手厚い今だからこそできる、一人一人の課題に丁寧に向き合う支援を進めて行きたいと思っています。

(のん・たん 管理者 村田 裕子)



## デイサービス鳴子だよ



梅雨も吹き飛んだような暑さとなった7月。今年もスタッフが家庭菜園で丹精込めて作ったスイカで、毎年恒例のスイカ割りを行いました。目隠しをして、スイカに相対します。そうと叩く方、「エイッ！」と力強く叩かれる方とさまざま。「初めてスイカ割りをする。」「何十年ぶりかしら？」と、皆さん楽しそうにされていました。

スイカ割りに使ったスイカは、おやつに早変わり。今年のスイカは大きく、皆さん「美味しい」「甘い」と喜んで召し上がっていただきました。

(デイサービス鳴子 近藤 千栄子)



# トピックス



## 地域で介護を支え合う たすけあい名古屋 関連サービス強化

認定NPO法人たすけあい名古屋（事務局名古屋市緑区鳴子町・愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅内、西川達夫代表理事、電話052-899-0833）は、地域で支え合う見出しで、たすけあい名古屋の紹介や生活支援型総合事業のこと、元気な高齢者にも介護の担い手として活躍してもらう必要性などの記事内容が掲載されました。

平成29年7月28日（金）発行の「中部経済新聞」に「たすけあい名古屋」が紹介されました。

地域で介護を支え合うという見出しで、たすけあい名古屋の紹介や生活支援型総合事業のこと、元気な高齢者にも介護の担い手として活躍してもらう必要性などの記事内容が掲載されました。

法人などが経営する介護老人ホームに移行し、生活支援が主体的に受け入れることを業者間のすみ分けを

## — 地域交流 —

### 「鳴子学区納涼夏祭り」

今年も「たすけあい名古屋」は、7月31日（土）に鳴子学区の夏祭りに参加し「玉せん」を販売しました。人出も多くあつと言う間に長蛇の列ができ、すべて好評のうちに完売しました。途中雷鳴がとどろき天気も心配されましたが、雨も降らず、例年同様に地域の方達と夏の一夜を楽しみました。



## 楽しいひとときを “おひさまカフェのご案内”

利用対象：60才以上の方

日 時：毎週水曜日（お盆、正月、祝日除く）14時～15時

場 所：鳴子団地80棟 「鳴子のおひさま」食堂

メニュー：コーヒー、紅茶（それぞれお菓子付きで100円）



★8月は、9日・23日・30日の水曜日、9月は、6日・13日・20日の水曜日に名市大の学生さん（医学部、薬学部、看護学部）がお手伝いに来ます。楽しく語り合いましょう！

ホームページをご覧ください

たすけあい名古屋

検索



特定非営利活動法人（認定NPO法人）たすけあい名古屋

代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

Eメールアドレス：info@tasukeainagoya.com